

一般・特別会計は 合計3億円の赤字

平成25年度の決算は歳入が200億5千912万円、歳出が201億9千897万円となりました。25年度中の予算で翌年度に繰り越す財源が1億6千903万円あり、歳入と歳出の差額が合計で3億888万円の赤字となりました。

原因の一つとしては国民健康保険特別会計の影響があります。70年前の沖繩戦で多数の県民が犠牲となりました。全国と比べて65〜74歳の前期高齢者の割合が低いことで交付金が少なく配分されました。

他にも、扶助費が毎年増加傾向にあることや、沖繩振興特別推進交付金（一括交付金）を活用した事業や必要な事業への対応などがあり、支出が増えています。

平成25年度決算（歳入・歳出）

会計	歳入 A	歳出 B	翌年度に繰り越す財源 C	実質収支 A-B-C
一般会計	132億3,342万円	129億9,200万円	6,414万円	1億7,728万円
国民健康保険	44億809万円	49億150万円	0	△4億9,341万円
後期高齢者医療事業	2億1,817万円	2億1,724万円	0	93万円
下水道事業	7億2,420万円	7億1,329万円	820万円	271万円
土地区画整理事業	14億3,855万円	13億3,915万円	9,667万円	273万円
農業集落排水事業	3,667万円	3,579万円	0	88万円
	200億5,910万円	201億9,897万円	1億6,901万円	△3億888万円

現場調査

決算審査のため、議員全員で現場を調査しました。町のお金が適正に利用されたか、直接見て確認しました。

各種証明のコンビニ交付



住基カードを利用して住民票の写しや印鑑登録証明書等がコンビニで取得できるようになりました。役場に足を運ばなくてもコンビニで取得できます。

サービス提供
6:30〜23:00（↑/29〜1/3を除く）

社会福祉協議会事業



ファミリーサポート事業や在宅介護支援、栄養改善事業を調査しました。社協会員加入率の課題も確認しました。

社会福祉協議会
88913213

津嘉山北土地区画整備事業



津嘉山十字路周辺の事業実施箇所を確認しました。宅地造成や道路整備などが早期に完了できるように事業執行するよう指摘しました。

区画下水道課
88912508

津嘉山幼稚園



平成25年度から専任園長、給食開始、延長保育が開始となりました。専任園長に変わり常時園長がいることで、よりよい園運営が行われるようになったと確認しました。